

## 【募金活動について】

- 募金団体の名称 岐阜県立恵那高等学校 創立100周年記念事業実行委員会
- 募金団体の事務所 〒509-7201  
岐阜県恵那市大井町1023-1 恵那高等学校内  
電話・FAX: 0573-25-0253
- 募金の目的 恵那高等学校創立100周年を記念し、恵那高等学校における教育環境整備・充実など一連の事業を行うために募金を実施
- 募金目標額 1億円以上  
寄付 1口5,000円、できる限り2口以上ご協力いただければ幸いです。  
※1口未満のご寄付もありがたくお受けいたします。  
寄付者全員 寄付者名簿に芳名記載いたします
- 募金の対象 本校同窓生、在校生保護者、教職員関係、企業法人・その他募金の目的に賛同していただく方
- 募金の期間 令和3年5月1日～令和4年12月31日
- 寄付金の申込み方法
  - 郵便局振込用紙による寄付 同封の振込用紙をご利用下さい。  
口座名称 恵那高校100周年記念実行委員会  
口座番号 00140-0-605082
  - 同窓会地区委員による寄付  
地元中心に各地区の委員が訪問致します。

## お問い合わせ

フリーダイヤル 0120-10-9899 (内線85) 平日10:00～17:00

## 2022 温故知新！恵那高創立100周年

### 恵那高創立100周年マーク決定！

このマークは、恵那高、在学生徒への公募の結果、  
1年(当時)新田恭子さんのデザインが採用、  
恵那高創立100周年マークとして決定されました。

マークイメージは、ハナノキをモチーフとした恵那高の校章を表現。  
マーク上部にある2つの山並みは、いつも恵那校生を見守ってくれる山々、「恵那山」と「笠置山」をイメージしました。マーク中心には、恵那高の「恵」を入れ、「心」の部分で100周年を赤字で表現し、無限大∞マークを加えました。  
私たちの母校「恵那高」が100年の歳月を超え、これからも幾年も続く姿をマークに託しました。



100th Anniv. Ena High School

「城陵会」恵那高同窓会  
ホームページ開設!  
<http://www.jyoryo.net/>



城陵会 LINE@  
母校の情報はココから!



## 岐阜県立恵那高等学校 創立100周年記念事業

# 趣意書



創立100周年記念式典・懇親会  
2022年10月9日(日)に決定!



100th Anniv. Ena High School

岐阜県立恵那高等学校  
創立100周年記念事業実行委員会



# ごあいさつ

岐阜県立恵那高等学校同窓会 会長  
創立100周年記念事業実行委員会 委員長  
阿部 伸一郎



卒業年次を問わず、「青春のひと時を同じ城陵の地で学んだ」と言う、ただ一点の共通項をもって、全国のそれぞれのまちで、それぞれの人生を送る多くの皆さんから本校同窓会に格別なるご支援を賜っておりますこと感謝申し上げます。

さて、大正11年に創立された旧制恵那中学以来、質実剛健と文武両道を校是、校風とし各界に優秀な人材を輩出し続けて来た本校は、当地域のリーディング校としての地位を不動のものとして来ました。この誇り高き我々の母校は、令和4年、2022年に晴れて創立100周年を迎えます。

同窓会では、この慶賀の年を迎えるにあたって「温故知新、恵那高創立100周年」を旗印に、一世紀に渡る歴史を振り返るとともに、母校の更なる発展を目指し、別記記念事業を計画致しました。

はなはだ恐縮ではありますが、同窓の皆様方におかれましては、何とぞ記念事業の趣旨にご理解いただき、ご支援賜らんことを衷心よりお願い申し上げます。

岐阜県立恵那高等学校 学校長  
創立100周年記念事業実行委員会 副委員長  
岩木 隆義



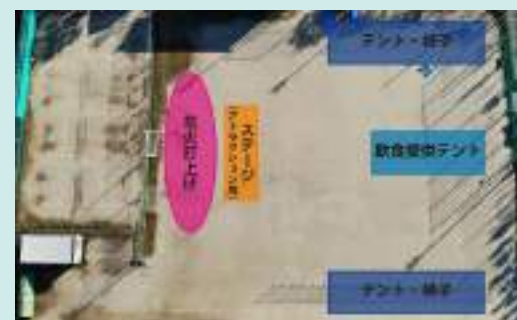
同窓生の皆様方には、平素から母校の教育発展のために格別のご尽力を賜り心からお礼申し上げます。本校は、令和4年に創立100周年という大きな節目を迎えますが、その長きにわたる歴史と伝統ある母校で、校長として勤務できることは、本校の同窓生としてこの上ない喜びです。

昭和56年3月に本校理数科を卒業して以来、岐阜県教員として勤務する中、常に母校や後輩の活躍などを気にしながらも、気が付いたら実に40年という歳月が流れていました。正門から見る校舎の外観は変わっても、高校時代に過ごした懐かしい校舎等も残っており、当時は思い出しながら母校に帰ってきたという思いで勤務しております。

この創立100周年記念事業は、教員として母校に貢献できる最後の機会と思い、この事業に学校として全力で取り組みたいと思います。つきましては、同窓生の皆様方のご協力とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

# 創立100周年記念事業

## 記念式典の挙行 母校グラウンドにて大懇親会



## 花の木会館リフォーム 1階をWi-Fi環境を整備した自習室へ



## 100周年記念誌・DVD・ 同窓会名簿の整備

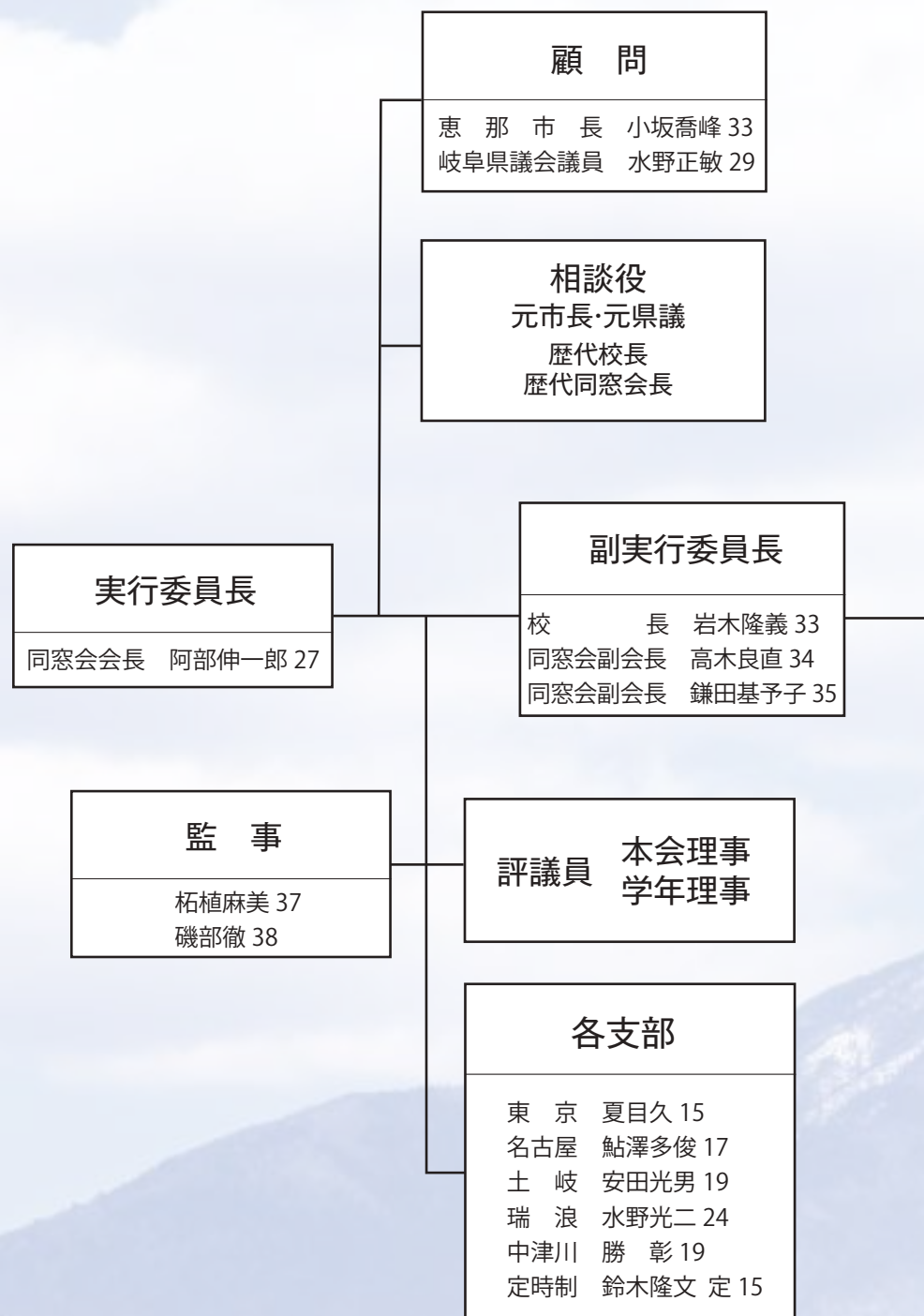


## 学校及び部活動への支援活動 各種システムの継続的運営支援





# 【恵那高校創立100周年記念事業実行委員会組織図】



※「◎」は正委員長、氏名後ろの数字は卒業回次



# 温故知新、恵那高創立100周年!!

## より魅力的で輝く 恵那高校を創り上げるために

大正11年、旧制恵那中学校として開校した我々の母校恵那高校は、令和4年に晴れて創立100周年を迎えます。同窓会では、この節目の年を迎えるにあたって実行委員会を構成し、何を残すべきかと検討を重ね、次の様に決定致しました。

僅か4年前の3月、本校に受験者数大幅定員割れという激震が走りました。「恵那高校大丈夫か」との声は皆さんの耳にも届いたと思います。しかし、この4年間で本校に対する評価は激変しました。まさにV字回復を成し遂げました。その要因の最たるものは、大学への推薦入学合格者数です。データの残る国公立大学の数値を見れば一目瞭然です。現在、各大学では推薦入学者数を三割にまで増やす方針を打ち出しています。ペーパーテストだけで生徒の力を判断することには無理があり、口頭試問を取り入れ、基礎知識に加え発想力、コミュニケーション能力などの総合力を入学の判断基準にしようとするものです。

ここに輝かしい数値があります。令和2年春、本校からの国公立大学推薦入学者数は、県下トップの合格率を誇るに至りました。また、その翌年は、中部5県の公立高校の中、総数で6位、率では並みいる有名

進学校を抑えトップの実績を残しました。特筆すべきは、この数値は、先に述べた本校が大幅定員割れした年の新入生が卒業時に記録したものです。いかに恵那高校の三年間が価値あるものかを物語っています。

今日の恵那高校には、こうした素晴らしい成果を生み出す仕組みが存在します。国から多額の支援を受けるSSH（スーパーサイエンスハイスクール）やテーマを見つけて探求学習し発表することによって課題発見力を養うという「課題研究」が、それです。他にも留学制度、地球塾、田舎塾、ミニ教育実習、各種インターンシップ、クラブ活動など等が存在します。この様な、ソフトが幾重にも重なり現在の恵那高校で学ぶ魅力を創り上げています。

恵那高校の財産であるこうした仕組みを維持するには、様々な支援が必要となります。そこで、実行委員会では、これらを発展させ、より魅力的で輝く恵那高校を創り上げるために、ハード、ソフト両面で次のような記念事業を実施することと決定致しました。

何とぞ、同窓の皆様方のご理解と、ご協力を賜らんことをお願い申し上げます。

創立100周年記念事業実行委員会 委員長  
阿部 伸一郎

## ハード面

花の木会館一階を  
自習室へとリフォームする

## ソフト面

恵那高校が恵那高校たる  
所以となる、各種システム  
の継続的運営支援



### 記念事業委員会

恵那高生がより社会で活躍できるよう、学ぶ環境の充実を図ろうと、花の木会館の改修を行います。  
また、学習支援が効果的に行えるようなシステムの構築も行います。



### 財務委員会

100周年記念事業全体にかかる費用を勘案し、必要な費用を集めるためのさまざまな方法を考え、動き出そうとしています。より多くの同窓生をはじめ多くの方のご協力・ご支援をいただくことが大切となります。



### 記念誌委員会

これまで作成されてきた50周年、70周年、80周年、90周年の記念誌をもとに、より充実したものにするため、検討を重ねています。100周年記念事業も含め、現在の恵那高、これからの恵那高像も描かれます。



### 広報委員会

恵那高100周年をできるかぎり多くの同窓生に認知してもらうことをねらいに取り組んでいます。とりわけ、幅広い世代に広げるためにSNSやデジタルコンテンツを活用するなど今日的な方法で企画を進めています。



### 記念式典委員会

100周年にふさわしい式典にするため、現役の生徒参加の式典を計画しています。  
日時 令和4年10月9日(日)  
内容 第一部 記念式典  
第二部 記念講演

### 懇親会委員会

100周年の節目にふさわしくより多くの方の参加を考えています。  
記念式典の後、母校恵那高校のグラウンドを会場に盛大に催します。  
日時 令和4年10月9日(日)  
内容 記念懇親会



### 渉外委員会

ホームページをいち早く立ち上げ同窓会活動全体の周知をしています。100周年記念の活動を通して、各分野でご活躍の同窓生の発掘を行います。

### 第二渉外委員会

恵那中学校、恵那実科女学校時代の同窓生に案内を送付し、記念誌作成のための情報提供をいただくとともに、100周年記念事業へのご協力をお願いしています。



### ゴルフ委員会

ゴルフを通して、同窓会の仲間を広げることや財務委員会の支援のために取り組んでいます。これまで創立100周年記念プレゴルフ大会を3回行っています。



### 総務委員会

同窓会事務局と学校事務局が中心となり、実行委員会の進捗状況の確認とともに、100周年記念事業が円滑に開催できるよう、全体のとりまとめを行っています。